



私立大学図書館協会主催 国際図書館協力セミナー

大学図書館の経営と研究・教育支援 ～米国大学図書館の最新動向～

2024
12/12 木
09:30 ▶ 12:00

オンライン開催
後日加盟館限定
ページへ公開予定
言語：英語
同時通訳あり

プログラム

- | | |
|---------------|----------------------|
| 09:20 | 参加者入室開始 |
| 09:30 - 09:40 | 開会の挨拶 および 講師紹介 |
| 09:40 - 10:25 | 南カリフォルニア大学図書館様 ご講演 |
| 10:25 - 10:40 | 休憩（15分） |
| 10:40 - 11:25 | クレアモント・カレッジズ図書館様 ご講演 |
| 11:25 - 11:55 | Q&A およびディスカッション |
| 11:55 - 12:00 | 閉会の挨拶 |

パネリスト

南カリフォルニア大学図書館
テクニカル・サービス及び
コレクション開発担当副部長

Ms. Alyssa Resnick
〔アリーサ レズニック 氏〕



クレアモント・カレッジズ図書館
特別コレクション及びデジタル・
スカラシップ部門ディレクター

Dr. Carol Chiodo
〔キャロル キオド 氏〕



お申込みについて

対象 | 私立大学図書館協会加盟館の方
国立大学図書館協会及び公立大学協会図書館協議会の方も
お申込みいただけます。

定員 | 500名

お申込み | 2024年11月5日(火)～12月2日(月)17:00

〔お申込み・詳細〕
<https://www.jaspul.org/collegium/cat4/>
* zoom ウェビナーにて開催します。
* お申込み時に事前質問を受け付けます。
詳細はHP 参照。



QRコードからも
アクセスできます

大学図書館の経営と研究・教育支援～米国大学図書館の最新動向～

2024.12/12 [木] 09:30 ~ 12:00 オンライン開催

使用言語：英語（同時通訳あり）

講師大学・パネリスト・講演トピック紹介

南カリフォルニア大学図書館

世界クラスの研究大学であり、特に映画学部は全米トップクラス。学部生約 21,000 名、大学院生約 26,000 名を抱え、教員数は約 4,700 名。

学内の図書館数は 18 に上り、USC デジタルライブラリーは、図面、彩色写本、地図、写真、ポスター、印刷物、貴重な図版本、オーディオ・ビデオ録音等、幅広い視覚メディアを網羅する。

学生と教員が探求と対話を通じて複数の学習分野を統合することを学ぶ知的空間として、USC Sidney Harman Academy for Polymathic Study を開設。統合的、学際的な認識とスキルを高めることを目的とした、対話、学生主導のアクティビティ、実践的なワークショップを提供している。

多くの部門を管理している Alyssa Resnick 氏にご登壇いただき、オープンアクセス及び転換契約や、予算獲得と経営課題等の話題を中心に、お話しeidただく。

テクニカル・サービス 及び コレクション開発担当副部長 Ms. Alyssa Resnick [アリーサ レズニック 氏]



テクニカルサービス及びコレクション開発の副学部長であり、大学図書館副館長を務める。

現在の役職では、テクニカルサービス（目録作成と資料購入、e-リソース購読）、相互貸借・文書配達（IDD）、アーカイブ受入・処理、印刷管理、コレクション開発の 5 つの部門を管理している。

コレクション開発部門での仕事は、コレクション開発および管理委員会（CDMC）のリーダーシップ、ベンダーとのライセンス契約および変革的な契約の交渉、USC 図書館のコレクションとリソースをすべて取得するために使用される購入予算の管理など、多岐にわたる。

クレアモント・カレッジズ図書館

クレアモント・カレッジズは、5 つのリベラルアーツ・カレッジと 2 つの大学院からなるコンソーシアム。少數制教育に入れている大学もあり、学生数約 8,500 名に対し、教員が約 3,200 名いる。

このコンソーシアム加盟校の共有施設として、クレアモント・カレッジズ図書館があり、学生と教員の研究活動をサポートするとともに、地域コミュニティの学習センターとしても機能している。

図書館のミッションに、「新しい研究を促進し、オープンアクセスを通じて世界中のコミュニティがその研究を無料で容易に発見できるようにする」ことを掲げている。図書館ウェブサイトが非常に充実しており、オープンアクセスに関しても専用ページを設けて細かい情報を掲載している。

特別コレクション及びデジタル・スカラシップ部門ディレクターの Carol Chiodo 氏を講師にお招きし、特色ある学生サービスや、学生課を含む他部署・他機関との連携、オープンアクセス等についてお話しeidただく。

特別コレクション 及び デジタル・スカラシップ部門ディレクター Dr. Carol Chiodo [キャロル キオド 氏]



氏のポートフォリオには、特別コレクションとアーカイブ、アジア図書館、データとデジタル・スカラシップサービス、デジタルイニシアチブ、そして学術コミュニケーションが含まれている。クレアモントカレッジズ以前は、ハーバード大学図書館にて、コレクション及びデジタル・スカラシップの担当司書を務める。特別コレクションやデジタル・コレクションの分析、開発、デジタル手法や計算手法の応用を専門としているが、特に、デジタル人文学的手法を文化遺産に応用し、コレクションのアクセス向上、発見の改善、データとしての創造的・教育的利用を広げることに关心をもつ。

現在、イエール大学大学院同窓会やアストン大学人文科学研究センターの理事を務める。イエール大学で博士号を取得。